

# YU 夢 ME

とにかく寒かった、身を凍らせるような冷たい北風が頬をよぎった。それは、約三年間の常夏の地、バンコックにおける海外駐在員としての任期を終え、昭和四一年一二月末、羽田空港に戻って来た時のことであった。

常夏といっても、日本の真夏と比べると、かなり凌ぎ易い気候であったが、それでも真冬の日本の寒さは身に染みる思いであった。その時の気温は、バンコック三一度、ホンコン二五度、東京五度と記憶している。私はその後、五〇年の歳月を神奈川

## 湘南を東から西へ

入居者 岡藤 榮助



県民であり続けた。

最初の一年を横浜に、次の三三年間を茅ヶ崎に、続く五年有余を小田原の長寿園に住むこととなった。

さて、茅ヶ崎に住み始めてから一五年目のことである。その時私は、還暦を迎えた直後のこ

とであった。自宅から五〇〇米程の歩道上に、突如として乗り上げてきた無謀運転の車があった。不運にも、その歩道を歩いていた私は、背後から追突、跳ね飛ばされ、以後の二ヶ月間、救急車で運び込まれた病院のベッドの上で過ごす破目となった。退院時における担当医の話によると、「今後はリハビリを兼ねて、長く、ゆつくりと歩くことがベストの薬です」とのことであった。

唯、歩くといっても、漫然と、というのでは長続きするはずがない。少しは興味を加味しなければ、と考えた。幸いにして湘南には全国から観光客が訪れる鎌倉がある。しかも、そこには五〇ヶ所を超える名所、旧跡を数えることができる。よし、これらの場所を毎週一回、一万歩の散歩を実行してみよう。そう

〈次ページに続く〉

### もくじ

短歌.....	2
感謝・川柳.....	3
認知症対応はシルバービジネス?.....	4
カラオケ三昧.....	5
長寿園の日々.....	6

### 長寿園理念

「人生の目的は円満幸福の生活にある」との信念に基づき  
高齢者がそれぞれ円満で幸福な生活ができるよう所要の協力と支援を行うことにより社会に貢献します。

【発行所】  
一般財団法人 長寿会  
小田原市入生田475  
TEL.0465-24-0002(代)  
発行人/加藤 伸一  
編集/「夢」編集委員会

すれば、少しでも腰痛との友達付き合いを余儀なくされた足腰に、よい効果があるに違いない。しかも、机の引き出しには、友人から送られた万歩計が眠っている。その後、二年間忠実に実行していると、自ずから幾つかのモデルコースが出来上がった。

その頃のことである。ある機関誌から、連載で随筆を、との依頼を受け、「鎌倉の散歩道」という標題でペンを取り、その第一回目に「化粧坂、源氏山公園、銭洗弁天」を取り上げることにした。

さて、今から五年程前、妻が病にかかったこともあり、長寿園に移ることとなった。

昨年一〇月中旬のことである。快晴で快適な気温の日を選んで、久しぶりに早川へ通じる坂道を、杖を片手に歩いてみることにした。その途上、平坦な場所で一息立ち止まると、一陣の風が吹き上げてきた。やや汗ばんだ頬をよぎる風が心地よい。

その散歩の途中、道に迷った老夫婦に遭遇し、紹太寺への道順を尋ねられた。そこで道案内

をかねて同道し、紹太寺と春日局、稲葉一族、徳川家康、家光との関係、由来を語って聞かせながら歩いていると、やがて紹太寺の前に着き、そこで別れることになった。

所で、今住んでいる富士、箱根の地域には、溪流、澄んだ湖、滝等多くの優れた景勝の場所が集まっている。加えて、湘南の地特有の温暖な気候にも恵まれている。このような所に住むことが出来た私は、幸せ者であつたに違いないと考えている。



「クリスマス 会食会にて」

短歌

鈴木 芳子

炉開きの床の間に見る  
白椿われを癒せる  
もの、静けさ

みかん山登ればはるか  
大磯の波打ち際の  
白く美し

田中 和子

好物のみかんが実る  
十二月青空のもと  
もいだ楽しさ

青木 千代

長寿園に暮らしふれ合う  
人と人おしゃべりをして  
絆深まる

どうしても納得できぬ  
事のあり口惜しい事も  
解けゆく時間

竹中 系子

穏やかに年を重ねて  
いつの間に小さな楽しみ  
見つけ上手に

小池 怜子

出かけない日はのんびりと  
深呼吸呑気に雲を  
眺めるゆとり

田川 富子

炬燵など要らないホーム  
とは知らず買って来たのは  
嬉しい誤算

小田原を終の棲家と  
して暮らす大きな虹も  
月も楽しみ



秋も深まって参りましたが、今日は比較的気温も高くしのぎよいようです。

先日はお邪魔して、お手数をかけ、おしく心のこもったお茶をごちそうになり、心よりお礼申し上げます。いつも何かとお世話になり、皆様の大変なお仕事を思い、感謝あるのみでございます。

都内の施設でお世話になった姉の所には毎週二回は伺っていました。最後の看取りも、私の家の近くの病院で出来た事をよかったです。兄は小さい頃から末っ子の私を可愛がってくれ、同じ会社のビルに勤めていた時も槍ヶ岳や赤倉のスキーに連れてってくれ、外国暮らしが長かった兄がパリに在住の時は、姉と訪ね、兄が運転する車でベルサイユ宮殿に連れて行ってくれました。

古い昔の写真で祖父や祖母の事がわかってくれ、とても嬉しく思いました。とても穏やかな

表情の兄を見る事が出来、これもスタッフ様のお世話のお陰と、心より感謝しております。私も義姉さんと同じ年で何う事も度々とはいかないかもしれませんが、手話ダンスを教えてください。

# 感謝

杉本 <sup>のぶこ</sup> 隼子  
(入居者家族)

て、いろいろな施設にボランティアで出かけています。兄達が元気な内にダンスを見せてあげられたらと思っております。姉の所にも時々行っております。先日も横浜の方に老人会の集ま

りに依頼されて行って参りました。七〇人位の方に見ていただき、喜んで下さって、こちら迄元気を頂きました。

長々と書いてしまいました。が、今後共、二人の事よろしくよろしくお願い申し上げます。寒くなります。どうぞ皆様お体大切に……。

一つ加えさせていたただくと、兄がこゝは良いところだと言っていた事が何より嬉しく思い、皆様のお陰と思っております。有難うございます。

今回はご入居者のご家族のご了承のもと施設に宛てた手紙を紹介させていただきます。



## 川柳

田中 和子

けっぱれと上がらぬ  
腰へ気合入れ  
未だ痛む腰かばいつつ  
みかん狩り

青木 千代

おしゃれて笑顔が  
集う祝い膳  
暗い世も春の鼓動を  
待っている

小池 怜子

マナーより腰の痛さへ  
脚を組む  
血圧は白衣の前で  
エキサイト

田川 富子

国際化バリ・  
ペーカリー小田原へ  
虎の尾が咲いていい事  
期待する

## 認知症対応は

## シルバービジネス？

理事長 加藤伸一



歳をとり、その歳なりに幸せに生きるということは、そう簡単なようではありません。心身が衰え、それまで経験したことのないことがたくさん起こります。五〇歳ころまでは上り続けていたいろいろなことが今度は下降し始めるのです。その範囲や速度には大きな個人差はありますが、うまくシフトダウンできれば、大きな問題はありません。ところがそれがそう簡単なものではありません。一番大きく関係するのがその人の性格です。老害といわれるようになるのは多くの場合、このシフトダ

ウンがうまくできない人です。オレオレ詐欺にあうような人はすでに一人暮らしは難しくなっているのです。にもかかわらず、そういう人はたいいて一人暮らしに自信を持っている人です。

身体障害者の勉強をするときよく言われるのですが、片足がなくなったり片手がなくなったりした場合、まだ片方が残っていたと考えられる人と、もう駄目だと思ってしまう人では人生が大きく変わってしまいます。プラス思考で考えられる人は、たとえ両足がなくなっても考えても両腕が残っていると考えることができます。その人の性格や思考法に大きく関係していると思いますが、歳をとり心身が衰えてきた場合にも同じことが言えると思います。

これが認知症になるとちよっ

と話が違ってまいります。最近では認知症がテレビ番組で盛んに扱われ、とても身近なものになってきています。そして、かなり多くの割合で認知症になるといわれております。私は生まれたところが長寿園でしたので小学生の頃より五〇年近く何百人という認知症の方と交流してきました。おかげで小学校では特殊学級の児らも特別視することはありませんでした。私の経験上、認知症の人より、異常性格の人のほうがよほどコミュニケーションに困ってしまいます。明らかに精神障害ですが、多くの場合本人は正常と思っており、医者も人権上の問題から診断を下しません。しかし、そういう人の方が、認知症の人より、不幸な老後生活を送りま

す。認知症は一般に中核症状とそれに伴う周辺症状に分けて考えられます。中核症状とは今までできていたことができなくなると、記憶が著しく悪くなるといったことで、周辺症状とは中核症状に伴い、本人の性格や置かれていた環境からくる異常行動です。困るのはこの周辺症状

で、ある程度分類はできますが人により様々です。私が学校で学んでいたころは問題行動と言っていました。この三〇年で研究は大いに進み、認知症の方の異常行動は多くの場合介護の方法が悪くて起こるのだということがわかってきました。本人の問題より介護者の問題といってもいいかもしれません。長寿園には状態の差はあれ、認知症と診断された方が結構おられます。しかし、みなさんそれなりに快適に生活しております。私たち職員はその方の性格や生活歴からどのように援助し、またはサポートすればよいかを常に考えます。そして、その方が安心したようなお顔になれば、私たちもうれしいのです。その方が安心されれば、周辺症状も起こらず、介護に困ることもありません。私たちは常に挑戦し



ており、認知症の方も含めて全  
てのご入居者が日々平穩に暮ら  
せるように努力工夫しております。  
しかし、これは一朝一夕で  
できるものではありません。学  
校で学んだり、有資格者がいれ  
ばできるというものでもありま  
せん。人生とは何か、生きると  
は何か、幸せとは何かといった  
哲学的なものを経営者や責任者  
がもっていないければなりません。

不幸にしてというか案の定、  
最近シルバービジネスといつて  
はばかりない事業者による不祥  
事が続きました。彼らは、介護  
をビジネスの道具と考えてお  
り、介護を提供することのみが  
サービステ考えているようで  
す。しかしこの仕事は介護サー  
ビスを提供することが目的では  
なく、高齢者が日々幸せと思っ  
て暮らせることが目的であり、  
介護はそのための手段にすぎま  
せん。人の幸せは千差万別で  
す。そのお手伝いをするという  
のは極めて福祉的なもののだと思  
います。事業者は早くそれに気  
づいてほしいものです。

**カラオケ三昧**

大友 達子

世界からクールジャパンと呼  
ばれるものの一つにカラオケが  
あります。

誰もがオーケストラの指揮  
者に憧れ、楽器が楽しめた  
ら・・・と、溜息をついた事  
があるかと思えます。

そうです。歌う事(声を出す  
事)は、自分の楽器を持つてい  
る事なんです。それを手軽に実



感でできるのがカラオケだと思っ  
ています。

ドイツに旅行した時、ケーブ  
ルカー待ちの間、"ローレライ"  
を歌っていたら、周りの  
人々に日本人は皆がローレライ  
を歌えるの?と驚きの声をかけ  
られ、チョッピリ鼻を高くした  
事がありました。

クラシック、カンツォーネ、  
シャンソン、なつメロ、演歌、  
童謡、その他色々、自分の声に



陶醉する事だって大事なことな  
んです。

人をつなぐ糸として、また時  
間を楽しむ手段としても、カラ  
オケは最高だと思えます。  
声のよしあし、歌の上手下手は  
関係ありません。小さな感動も  
やがて大きな波となります。

今日も誰かが歌っています。  
ホラ、聞こえますよ・・・!

**おめでとくてびびります。**

**「夢」編集委員会**

平成二七年一月に中島  
統括の七歳になるお孫様が  
七五三を迎えられました。

これからの成長が楽しみ  
ですね!



# 長寿園の日々

一月四日・二二日 C棟秋の行楽  
 七日 秋のバイキング  
 一八日 秋の行楽ロングコース  
 一月二日 秋の行楽ショートコース  
 五日・一二日 みかん狩り  
 一三日 十字町教会歌のプレゼント  
 一九日 コーチャル歌声の部屋  
 二四日 クリスマス会食会  
 平成二八年  
 一月 一日 初顔合わせ  
 一三日 新年会  
 一七日 だんご焼き



新年会



みかん狩り



C棟秋の行楽



みかん狩り



十字町教会歌のプレゼント



初顔合わせ



初顔合わせ



秋の行楽ロングコース



コーチャル歌声の部屋



秋のバイキング



新年会



秋の行楽ショートコース



クリスマスコンサート



クリスマス会食会



クリスマス会食会

## 編集後記

なんと高校生がギネス世界記録達成です。川越工業高校電車の生徒一三名が平成二七年一月三日に世界最長距離鉄道走行に挑戦し、単一乾電池六〇〇本を使用した乾電池電車で由利高原鉄道の二二・六kmを見事に走破したのであります。このような若者の取り組みは今後の技術革新に影響を与えることと期待いたします。

夢編集委員会

